

スピーチ *in* 朝の会

～ 低学年担任時の思い出 ～

あすなる会 2021/5/22

話し手 1

朝の会におこなう(一人の持ち時間:5分 1日2名)

なぜそのことをスピーチのテーマに選んだのか、
わけを入れる(楽しかった, 嬉しかった等 ×)

どんな「おたずね」があるのかを予想して, 答えを
考えておく

テーマ

1年 実物を示しながら話す

2年 自由

(友だちが「へ～」と思うような話題をさがす)

話し手 2

面白かった発表例(もちろん誰の発表だったか覚えている)

- ・グレープフルーツの花
- ・しゅんそく(瞬足)のなぞ
- ・流れ星って、どれくらいの大きさ？
- ・バナナはどこから？



・グレープフルーツの花



・しゅんそく(瞬足)のなぞ



コーナーで差をつけろ!!

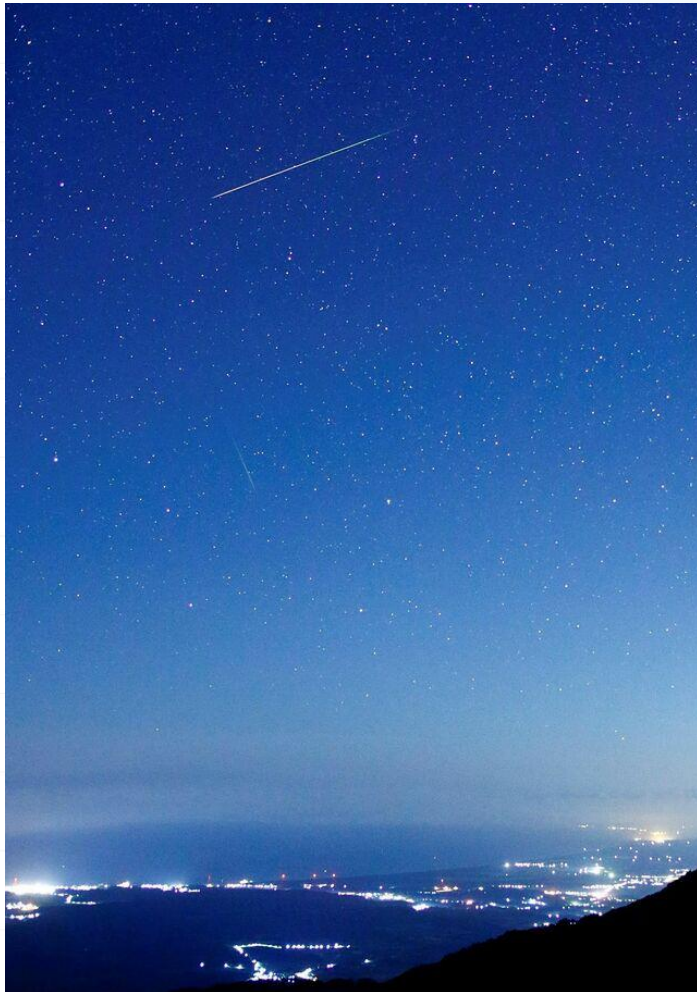
開発のテーマとして掲げられたこのフレーズには、左回りのトラック競技で転倒することの多い子どもたちを「転ばずに最後まで力いっぱい走らせてあげたい」という、開発・営業担当の思いがありました。

「シューズを改良することで何とかならないか…」

そこで、左回りに特化した「左右非対称ソール」というアイデアが生まれました。当時、ソールの意匠は常識的には左右対称でしたが、その常識をくつがえし、「右足の内側」と「左足の外側」に左右非対称のスパイクを配置したのです。晴れの舞台で力を出し切って最後まで走れるように…と作られた「瞬足」は、子どもたちの「速く走りたいという気持ち」を応援するシューズなのです。

・流れ星の大きさ

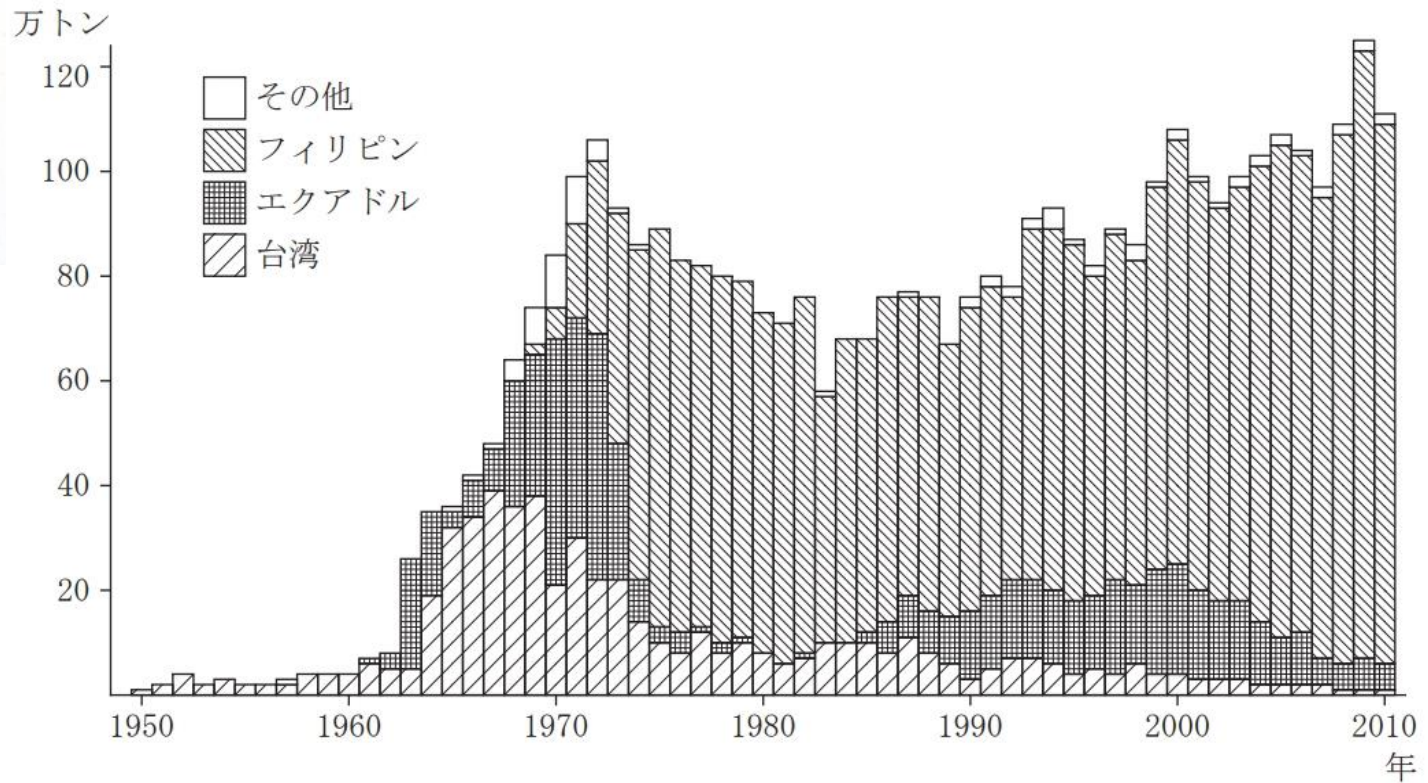
クイズを出します！



流れ星の大きさはどれくらい？

- ① 学校くらい
- ② 運動場くらい
- ③ 教室くらい
- ④ 手のひらにのるくらい

・バナナはどこから？



日本のバナナ輸入量（輸出国別）の推移

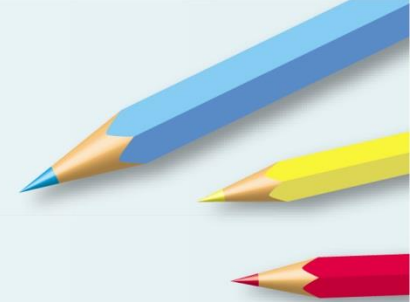
財務省貿易統計をもとにした日本バナナ輸入組合資料より作成

聴き手 1



- スピーチに対して、おたずねをする
必ずおたずねをしなければいけない班(3名)
＋おたずねしたくなった人
- おたずねする人は、「2回」おたずねをする
- よい話し手は、よい聴き手が育てる

聴き手 2



メモする力，書く力を育てる

- 1年生1学期は，教師が単語（キーワード）を板書し，子どもはノートに写す。
- 2学期は，スピーチの中でキーワードだと思った単語を子ども自身が考えてノートに書く。
- 3学期，2年生は，ノートに書いた単語を組み合わせて文にする。